



滑川高等女学校校歌

作詞 高柳林太郎
作曲 福井直秋

一 空むらさきに白へる朝

千古の雪をかづくかみ山

太刀の嶺仰ぎ見よ

我等いつしかその氣を亨けて

氣高き人とぞなりゆかん

二 空くれないに染みたる夕

真玉白玉しづくなぎさ

和田の浦臨み見よ

我等いつしかその氣を亨けて

智徳の道にも輝かん



滑川商業学校校歌

作詞 池館速雲
作曲 名和君代

一 昇る朝日に照り映ゆる

空に雄々しき太刀の峰

一眸はるか海原の

怒濤逆まく有磯海

海と山とに恵まれて

我が学舎は峙てり

二 見よくれないの天つ日の

光明溢るる健男児

質實剛健胸に充つ

これぞ我等の象徴ぞや

いざや吾友手を取りて

勉め励まむもろともに

三 あゝ光輝ある日の本を

富ます力は我にあり

習ひ覚えし道をもて

雄叫び高く堂々と

大海原の際までも

国の光を輝かせ



滑川薬業学校校歌

作詞 高見裕之
作曲 川原真之

一 陽は明けそめる立山に

永遠の希望は澄みわたり

さえぎる雲はなく汝は行く

学の道をたからかに

二 嵐と吠ゆる有磯海

試練の波は哮けるとも

乗り切る気魄汝は行く

学の道を雄々しくも

三 理想を高く謳歌して

照る滑薬の校舎に

集る心の意気高く

輝く処道はあり



水橋商業学校校歌

作詞 相馬御風
作曲 不詳

一 千古の白雪輝ける

霊峰立山仰ぎつつ

こころを高め日本の

栄行く道を一すぢに

ひらかんわれら希望燃ゆ

二

萬里につらなる潮波

有磯の海原眺めつつ

おもひをひろめ日本の

輝く理想ひたすらに

求むるわれら光あり

三

をのこにをのこの務めあれ

をみなにをみな務めあれ

ねがひは一つ日本を

興さん道に手をとりて

進まんわれら栄あれ



水産高等学校校歌 海洋高等学校校歌

作詞 高島 高
作曲 黒坂富治

一 日毎に仰ぐ立山の

千古の雪の尊きよ

有磯の海はとこしえに

不断の力つたえ打つ

二

水産日本の開発を

にないて集う健男児

ここ高月の学び舎に

求める真理世の光

三

理想は永久に一すぢに

海に生きゆく雄々しきよ

祖国日本の名にかけて

きたえ果たさんわが業を

四

歴史は長し海国の

ほまれに生きる健男児

正しく強く世のために

水産富国の実あげん

五

ああ鐘が鳴る人類の

黎明つげる鐘が鳴る

はげめ学業ひたすらに

あかるく清き世のために

(昭和二十二年二月十日制定)



滑川高等学校校歌

作詞 北園克衛
作曲 岡部 昌



一 朝日に匂う 太刀の嶺

雲井はるかに 青春の

赤き血に沸る 我等の日

加積の郷の 学舎に

栄えある歴史 うけ継ぎて

祖国をにない 集える我等

二

有磯の海に 風荒れて

思え車胤を 青春の

波のごと迅し 我等の日

雄々しく潔く 知と愛に

鍛えん秋を 惜しみつつ

理想に燃えて 集える我等

(昭和二十五年三月一日制定)